

電話用スター配線端子板

WTJC-102 取扱説明書

1. はじめに

電話用スター配線端子板 (WTJC-102) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みの上、内容を理解してからお使いください。また、お読みになった後も、いつでも見られる所に必ず保管しておいてください。

[電気通信事業法により、この器具の施工は工事担任資格が必要になります。]

2. 特長

集合住宅・マンション等の住戸内情報配線ボックスに設置し、アナログ回線 (2 回線) を各部屋に分配する接続端子板です。

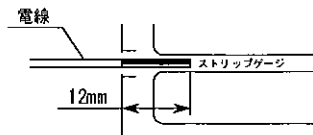
- ・入力単線及びモジュラジャック (RJ11) のどちらでも可能
- ・標準配線で入力に端子台を使用した場合は 9 部屋、モジュラジャックを使用した場合は 10 部屋まで対応 (マルチ接続を行えば最大 20 部屋まで可能)
- ・端子ユニットはクランプ方式のワンタッチ結線を採用
- ・カバー上面及びベースの両側に配線先、番号などの記入が可能
- ・専用工具不要

- 注 1. モジュラジャックで入力の際、6 極 2 心以外 (6 極 4 心、8 極など) のモジュラプラグは使用できません。
- 注 2. 1 回線に接続できる端末機器は最大 3 台までです。
(1 回線の静電容量合計値は $3\mu\text{F}$ 以下と決められています)

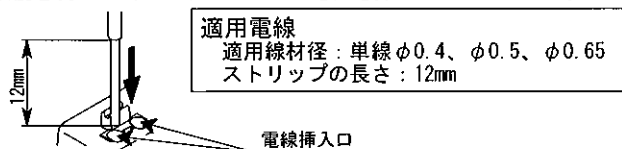
3. 使用法

① 結線方法

- (1) 電線の被覆を 12mm の長さに剥いてください。長さの確認はカバー上面のストリップゲージを使用してください。



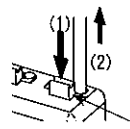
- (2) 被覆を剥いた (ストリップした) 電線を挿し込んでください。



各端子 2 本挿入口がありますがどちらに挿入されても問題ありません。マルチ接続時にご利用ください。

- 注 1. 曲がった心線はまっすぐに伸ばしてから挿し込んでください。
- 注 2. $\phi 0.4$ の電線をご使用の場合、電線が座屈しやすいので心線の近くを持ってまっすぐに挿し込んでください。
- 注 3. 撚り線には適応していません。

② 電線のはずしかた



- (1) リリースボタンをマイナスドライバーなどで押し下げてください。
- (2) リリースボタンを押し下げたまま、電線を引きぬいてください。

リリースボタン

4. 仕様

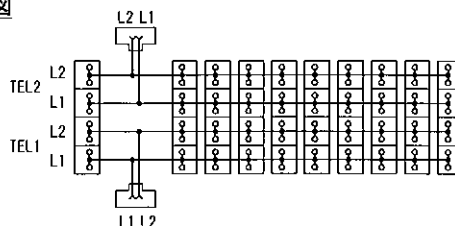
電気的特性

- ・絶縁抵抗: 常温 (5~35°C) 常湿 (45~85%) において DC250V で測定し、プラグが挿入されていない状態で隣接端子間の絶縁抵抗値は $50\text{M}\Omega$ 以上であること
- ・耐電圧: 常温 (5~35°C) 常湿 (45~85%) において AC50 または 60Hz の 500V (実効値) 又は、DC700V を 1 分間加えても異常のないこと

機械的特性

- ・屋内線固定力: 屋内線 (導体径 0.4~0.65mm) を接続した場合、屋内線に 9.8N の引っ張り力を加えても引き抜けないこと

回路図



外形寸法

- ・155 (W) × 55.4 (D) × 32.6 (H)

5. お問い合わせ

株式会社 渡辺製作所

〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 709-1
TEL. 048-856-0858 (営業直通) FAX. 048-856-0874

<渡辺製作所ホームページ>
<http://www.watanabe-mj.co.jp/>

仕様及び外観は改良のため予告無く変更する場合がありますので、予めご了承ください。

WTJC-102 T03 2005-10